

認知症のこと、正しく理解していただけますか？

認知症とは、さまざまな原因（病気）によって認知機能が低下し、日常生活や社会生活に支障をきたすようになった状態のことをいいます。

現在では65歳以上の4人に1人が認知症および認知症予備軍と言われています。認知症には、原因となる病気によって「アルツハイマー型認知症」「レビー小体型認知症」「脳血管性認知症」「前頭側頭型認知症」などがあります。その他、頭部外傷や脳腫瘍、感染症やアルコールの影響が原因で認知症の症状がみられることがあります。

認知症の人への対応には、認知機能の低下があることを理解していることが必要です。認知症の人だからといってつきあいを变える必要はありませんが、認知症への正しい理解に基づく対応が必要になります。

そうはいつても、どうしていいかわからない人も多いと思います。以下に「認知症の人への対応のこころえ」を掲載しましたので、まずは、3つの基本姿勢と7つの具体的な対応を心掛けることから始めてみましょう。

認知症の人への対応のこころえ

認知症の人に接するとき大切な「基本姿勢」と「具体的な対応」を紹介します。皆さんも実践してみてください。

3

基本姿勢

つの「ない」

1. 驚かせない
2. 急がせない
3. 自尊心を傷つけない

7

具体的な対応の

つのポイント

1. さりげなく見守る
2. 自然な笑顔で、余裕をもって
3. 声を掛けるときは一人で
4. 後ろから声を掛けない
5. 相手の目線に合わせて優しい口調で
6. 穏やかに、はっきりした話し方で
7. 相手の言葉に耳を傾けゆっくりと

※参考：認知症サポーター養成講座標準教材「認知症を学び地域で支えよう」

高齢者相談窓口 地域包括支援センター

認知症だけでなく、高齢者に関するさまざまな相談を受け付けています。

＼ 私たちにご相談ください！ ＼



■ けやき窓口

受付日時 平日 午前8時15分～午後5時
※水曜日は午後7時まで

場所 プラザけやき 1階 長寿介護課窓口(半済1865)

担当地域 菊川地域(西方、町部、加茂、内田、横地、六郷、河城地区)

電話番号 37-1120

■ あかつち窓口

受付日時 平日 午前8時15分～午後5時

場所 菊川市家庭医療センター内(赤土1055-1)

担当地域 小笠地域(平川、嶺田、小笠南、小笠東地区)

電話番号 73-1818